

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

伝統のイベント「高専ソコヂカラ」

新居浜高専奇術部支部が各自の妙技披露



新居浜工業高等専門学校では、毎年、春と夏の2回、文化部と文化系の愛好会が合同で、日ごろの活動の成果を発表するイベント「高専ソコヂカラ」を、開催しています。

第23回「高専ソコヂカラ」は、平成27年7月9日(日)、新居浜市民文化センター中ホールで行われ、15のグループが参加し、高専生はもとよりたくさんの市民に、成果を発表しました。

日本のお手玉の会の支部でもある新居浜高専奇術部支部は、

1部と2部に分かれて出場し、それぞれ得意の技を披露して会場を沸かせました。

1部では、スタッフ、シガーボックス、ディアボロ、ポイ、シェーカーカップなどの演技を披露しました。(写真：右と左下)

2部は、リング、メテオ、ボールジャグリングなどの巧みな演技を紹介しました。

最後を飾ったボールジャグリングは、3個、4個、



5個の演技だけでなく、それぞれに見事な技を披露しながら、3人でグループとして息の合った、素晴らしいパフォーマンスを発表しました。奇術部員の中でもとくにお手玉を得意とする3人であり、このうち2名は、昨年10月に新居浜市で行われた「全国お手玉遊びの祭典」の個人戦の両手4個ゆりで優勝した豊田聖さんと、準優勝した廣木陸也さんと、あと一人は新入部員の山田ほのかさんです。新入部員が、わずか半年で両手4個ゆりをできるようになるなど、今後、若きお手玉指導者として、たいへん期待が持てました。(写真：左上)

この「高専ソコヂカラ」の執行委員長は、上記「全国お手玉遊びの祭典」の競技で副審判長を務めた石川夢子さんであり、司会は同祭典のジャグリング部門で優勝した鈴木祐大さんが務めるなど、奇術部員は大活躍でした。



5個の演技だけでなく、それぞれに見事な技を披露しながら、3人でグループとして息の合った、素晴らしいパフォーマンスを発表しました。奇術部員の中でもとくにお手玉を得意とする3人であり、このうち2名は、昨年10月に新居浜市で行われた「全国お手玉遊びの祭典」の個人戦の両手4個ゆりで優勝した豊田聖さんと、準優勝した廣木陸也さんと、あと一人は新入部員の山田ほのかさんです。新入部員が、わずか半年で両手4個ゆりをできるようになるなど、今後、若きお手玉指導者として、たいへん期待が持てました。(写真：左上)

この「高専ソコヂカラ」の執行委員長は、上記「全国お手玉遊びの祭典」の競技で副審判長を務めた石川夢子さんであり、司会は同祭典のジャグリング部門で優勝した鈴木祐大さんが務めるなど、奇術部員は大活躍でした。